

きりすとこども園 令和3年度外部評価委員会報告

- ・日時 : 令和3年12月2日(木)
午後1時～2時
- ・場所 : きりすとこども園(礼拝堂)

・評価委員

- 川端 恵子 (元下西小学校長)
- 今鞍 隆志 (鴨女町内会長)
- 原崎美紀子 (相談支援センターあかつき)
- 小川 美紀 (元父母の会会長)
- 溝川 珠美 (父母の会会長)

(2) 職員

園長(園師 愛)、主幹保育教諭(伊豆元奈緒子、冷水かおり)

○協議内容

- ・保護者による園評価(令和2年度分)の分析
- ・職員による自己評価(令和2年度分)の分析
- ・今後の課題及び運営に関する意見交換

○園評価を踏まえた考察

- ・コロナ禍の中での行事の在り方
行事内容の縮小や参加者の制限等検討しつつ実施
- ・駐車スペースの利用について
夕方の迎え時に、駐車場に車を置いたまま園庭で遊んでいることで、狭い駐車スペースに止められない場合の、保護者への注意喚起を行う
- ・コドモンを使った園情報の発信及び、園児関連記録の取り組みについて
まだまだ慣れないところもあるが、新しい取り組みに感謝しつつ、子どもたちの園での様子が見える化し保護者と連携強化に努める。また月案や個人記録等への取り組みも進めていく。

○自己評価を踏まえた考察

- ・フリー参観の実施でコロナ禍の対応を実施
- ・1、2歳児の丁寧な保育の在り方の職員間での意見交換
- ・感染症(嘔吐下痢)の適切な処理の仕方等の確認研修

○今後の課題

- ・コロナ禍2年目で、保育の在り方、行事の在り方を今後も見据えて再検討する
- ・保護者の方々と共に勉強し、こども理解に努める
- ・保育者の働き方改革と、保育者・職員確保の必要性